

# 学習指導案

学校番号：3	学校名：岐阜県立長良高等学校	指導者名：大矢 尚巨	5時間目 / 14時間			
クラス：3年女子(40名)	場所：体育館	科目：体育	領域名：球技(ネット型)バドミントン			
準備する物：ラケット、シャトル、ICT端末、三脚、生徒用タブレット、支柱、ネット						
本時の指導 (学習目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バドミントンについて、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘することができる。【思考・判断・表現】</li> <li>・シャトルを相手側コートの守備のいない空間に緩急や高低などの変化をつけて打ち返すことができる。【技能】</li> </ul>					
本時の手立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己や仲間のフォームを確認し、正しいフォームを身に付けさせる。</li> <li>・ICTを活用し、仲間同士で課題を発見させ、解決に向けて話し合いをさせる。</li> </ul>					
クラス観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らバドミントンを選択している事から意欲的な生徒が多く練習だけではなく行動も早く、積極的に取り組むことができる。</li> <li>・仲間と協働できる生徒が多く、課題解決しようと前向きに取り組める雰囲気がある。</li> </ul>					
	学習内容	学習活動	指導上の留意点	学習形態	評価規準 (評価方法)	
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集合・挨拶</li> <li>○出欠確認</li> <li>○準備運動</li> <li>○本時の説明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○番号順で整列し、姿勢正しく挨拶する。</li> <li>○体育委員は、欠席者を報告する。</li> <li>○体操、補強運動</li> <li>○本時の目標を投影し、確認する。</li> <li>○遅延映像の説明をし適宜フィードバックができるように指示をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○迅速に集合させ、基準に合わせ縦・横を揃えさせる。</li> <li>○欠席者の有無、生徒の健康状態を把握する。</li> <li>○本時の目標及び学習内容を理解させる。</li> <li>○攻撃のポイントを説明する。</li> </ul>	<p>一斉</p> <p>ICT活用</p>		
展開 40分	【ねらい】 シャトルを相手側のコートの守備のいない空間に緩急や高低などの変化をつけて返す					
	<p>【発問】 返球しづらいポイントはどういったところか</p> <p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の利き手ではない方を狙う</li> <li>・相手の苦手な所を狙う</li> <li>・1本前に打った所と逆方向に打つ</li> </ul>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2人1組で打ち合い</li> <li>○簡易ゲーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ラリー</li> </ul> <p>&lt;ポイント&gt;</p> <p>【相手の苦手な方向を理解する】</p> <p>【返球の方向を工夫する】</p> <p>自分が点を取った場面、取られた場面を遅延動画で確認して次のラリーに生かす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ウォーミングアップも兼ねてフォームの確認を行わせる</li> <li>○ポイント伝えながら、一人一人見て回る。</li> </ul>	グループ	ICT活用	<p>【技能】</p> <p>シャトルを相手側のコートの守備のいない空間に緩急や高低などの変化をつけて打ち返すことができる。</p> <p>A：相手の苦手なコースや逆をつく攻撃が一番力が入る高さやタイミングで打つことができる。</p> <p>B：相手の苦手なコースや逆をつく攻撃ができる。</p> <p>C：相手の苦手なコースや逆をつく攻撃ができない。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○4人1組で2点マッチのチャレンジゲームを実施する。</li> <li>○動画を分析し、自己や仲間のフォームを確認する。</li> <li>○仲間と相談しながら点の取り方を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○役割分担をし、グループで協力して行わせる。</li> <li>○攻撃のポイントを意識させ動画を分析させる。</li> <li>○グループで積極的に仲間の課題を話合わせる。</li> </ul>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>○試しのチャンピオンゲーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遅延映像で発見した課題を意識してゲーム形式を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○攻撃のポイントを意識しながら生徒一人一人を観察する。</li> <li>○上手くいかない生徒や困っている生徒に助言する。</li> </ul>				
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の振り返り</li> <li>○次時の内容の確認</li> <li>○整列・挨拶</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の活動を振り返り、成果と課題を理解する。</li> <li>○次時の課題を理解する。</li> <li>○整列し、姿勢正しく挨拶する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の課題が達成できたか確認をする。</li> <li>○良いプレーがあったら全体で共有する。</li> <li>○次時の説明をし、理解させる。</li> <li>○迅速に集合させ、基準に合わせて縦・横を揃えさせる。</li> </ul>			